

VOL.13

MONTHLY

UP

Useful
Printing
Information

印刷に関する用語、こぼれ話
業界のトレンドなどの情報を
毎号ご紹介していきます。



SEZAX

本社・工場	〒146-0091 大田区鶴の木2-9-7	☎03(3758)2511(代)	☎03(3758)2754
		営業専用	☎03(3758)2544
渋谷コア	〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル	☎03(3400)9211(代)	☎03(3409)7315
八丁堀コア	〒104-0032 中央区八丁堀2-19-8 八丁堀ビル6F	☎03(5566)1061(代)	☎03(5540)8304
マニュアル企画部	〒146-0091 大田区鶴の木2-9-7	☎03(3758)2591(代)	☎03(5482)2777
下丸子工場	〒146-0092 大田区下丸子2-20-4	☎03(3758)2510(代)	☎03(3758)8850

株式会社セザックスクリエイティヴ	〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル2F	☎03(3409)4970(代)	☎03(3409)2732
株式会社セザックスインターナショナル	〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル2F	☎03(3409)0527(代)	☎03(3409)6610

 PRINTED WITH SOY INK | この小冊子には環境にやさしい大豆インクを使用しています。

この小冊子は再生紙を使用しています。



「文字化け」
ネット社会に棲みつく
正体不明の妖怪

インターネットでホームページを開いたら文字が変になっていた。あるいは受け取ったメールがまったく判読不能だった。パソコンと付き合っていれば、文字化けは誰でも経験したことがお有りだと思います。初心者であれば「もしや故障ではないか?」と不安になるのも無理ありません。コンピュータでは文字を「文字コード」と呼ばれる管理番号に置き換えて処理しますが、何らかの原因でこの文字コードを読み間違えてしまった時に、文字化けが起こります。

いつの間にか あなたも加害者になっ てしまう。それが 「妖怪文字お化けならぬ、 文字化けです。」

画面上に、出力紙上に突然現れる
判読不能な文字、記号。
コンピュータを使っている方なら誰でも
一度ならず出会ったことがあるはずです。
それすなわち「文字化け」。
さて、見事退治できる方法はある
のでしょうか。

「何らかの」と書いたのは、ネットワークの問題であったり使っているソフトの問題であったり、さらには自分のパソコンの問題であったりと、はっきりと特定できないところにその原因があるため。さらにもっと怖いのは、「文字化けは他人に指摘されないといけない」という、非常に困ったものである点です。

インターネットの急速な普及によって、膨大な数のコンピュータがネットワークにつながることになりました。しかしそのコンピュータは機種も新旧さまざま、OS、言語、環境など、ひとつとしてまったく同じものなどあり得ません。こうした環境では、自分のコンピュータで正しく表示された文字が、他人のコンピュータでも同様に表示される保証はないといえるのです。「そんな、大げさな」と考える方もいらっしゃるかも知れませんが、日本で2大OSといわれるウィンドウズとマッキントッシュでさえ、一部の文字コードの違いからお互いの文字の共通性を欠く部分があります。身近な例では丸数字や株式会社を示す記号のかっこ株(株)など、ビジネスで毎日使うような文字さえも共通化されていません(一般的なカナ、漢字、記号類は問題ありません)。こうした文字のことを、「機種依存文字」と呼び、印刷・出版業界での原稿作成では使用がタブーとされてきました。また半角カタカナも、文字化け以上にコンピュータ上での処理に不具合をもたらす可能性があり、特にメールでの使用は厳禁というわけです。パソコンが気軽に、便利に使えるようになり、印刷物の文字原稿でさえもデータで入稿されるのが当たり前の今日。しかしネットやメールに限らず、データを他人に渡す、送るという場合は常に文字化けを意識した方が良いのは、いうまでもありません。

パソコンが技術的に詳しいプロのものから、一気に一般の人に広まったことで、こうしたタブーも同時に崩れ去ってしまいました。文字化けの原因はこれだけではありませんが、データを外部に出す必要のあるときは、ちょっとした注意と相手への配慮で減らすことができるはず。妖怪「文字化け」の弱点は「優しさ」と「心遣い」。もしあなたのパソコンに棲みついてしまっていたとしても、気持ち次第で簡単に退治できるかも知れません。

